

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム はまの里

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 11 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	昨年の水害時には、1階の利用者を2階に、移動することの困難さを実感し、災害時の利用者の救出方法をマニュアル化し、各階の利用者が、安全に避難できる体制の確立を目指していく。	夜間の火災発生時に、2階の利用者を安全な避難場所に、夜勤者1人で誘導することの困難さを実感し、目標タイムを設定し、クリアするまで真剣に訓練を行い、夜勤者が、自信を持つまで繰り返し実施していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	利用者一人ひとりの重度化が進み、日常的な散歩や買い物、畑仕事等が難しい中で、職員間で話し合い、利用者一人ひとりに合わせた、外出の支援をし家族の協力も要請していく。	散歩の支援や、話し相手になってもらうボランティアの養成をして、利用者が戸外の風に触れながら、季節を五感で感じとり、生きがいに繋がる外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。